虫干し

鷹野つぎ

青空文庫

海の南風をうけている浜松の夏は、日盛りでもどこか磯風の通う涼しさがありましたが、夜は海の吐き出す熱気のために、却って蒸暑い時もあるのでした。

そうした夜は寝床にうすべりを敷き、私たちも大人の真似をしてひとしきり肩に濡手拭をあてて寝む事もあるのでした。けれどそれも八月頃のことで、九月も終り頃からは、朝あけや、夕方の空は、露っぽい蒼さに澄んでくるのでした。

そのうち日中でも秋の爽やかな風が通う頃になりますと、私の家でも虫干しが始まりました。

衣類が干される日には、私は小腰をかがめて、吊紐にかけた衣類の下を潜って歩いたりしました。すると樟脳や包袋の香りと一緒に、長らく蔵われていたものの古臭いような、それでいて好もしい、匂いも錯って鼻を打ってくるのでした。母は私にあまり手を触れないようにと注意しながらも、あたりの衣類を指して、思い出話をするのでした。

私は祖父の古い梨子地の裃というのも見ました。祖母の縫取模様の衣類や帯、父の若い時に着た革羽織というのも見ました。また母の婚礼の時の重衣や、いたことか、黄八丈とか、呉羅とか、唐桟などという古い織物の着物や帯なども教えられて見ました。

子供たちの七五三の祝着なども干されましたが、そのなかで背中に飾紐のついてる広袖の着物が、私のお宮詣りの日に着たものだと聴かされた時には、自分の憶えのない遠い赤児の頃を

思って、ふしぎな気持がしました。

又吊紐のひとところには緑色の地に金銀や朱色の糸で刺繍した、お角力さんのとそっくりな小型な化粧まわしが吊されていました。

『それはの、大きい兄さんが幼さい時に草角力に出るので拵えたものだよ。よく見てごらん、名前が繍ってあるずら』

『ええ、あるわ』

私は金糸の撚糸の垂房に触りながら、滝に鯉の繍とりの中に、信太郎と浮き出している字を見つけました。

そのほかにも母には一つ一つ思出がありそうでしたが、私はたいていのところで、聴くのをやめて外へ遊びに出て了うのでした。

また別の日には、父の何年ぶりかの所蔵品の虫干もありました。此の日には私は離れの方へ見に行きました。

刀だの、軸ものだの、文庫にはいっている古い書類だの、そのほか色々な器物が、古道具屋の店みたいに並べてありました。

上に円い枠のついた三本脚の黒塗の台に、硝子鉢が篏めてありましたが、父はそれを『ギヤマンの金魚鉢』と呼んでいました。

私は刀に少し触ってみたり、文庫の中をのぞいて見たりするのですが、その中には祖父の句

集や、道中記などの半紙綴りのものなどもありました。

父が此の上もなく大切にしている堆朱の棗というのを覗かしてもらいましたら、それは私のおはじきを納れるによい容器のように思われました。

なおも私があちこち見廻していましたら、『絵ならおもしろい錦絵がそこにある。それをご覧』と、父は片隅を指してくれました。

糊でつながれて部厚く巻込まれた錦絵を私が手に取り上げましたら、父が片方を徐かにほぐして行きながら、縁の端まで行って立ち止まってくれるのでした。絵巻きには長い顔や、大きな眼や、手拭かぶりや、蛇目傘や、柳の木や、黒塗の下駄などが、色刷の一枚ごとの美しさを競うように、眼うつりになって、きらびやかにちらついて見えるのでした。

此の稀の虫干しの日に、遂に私は粗相をしました。うっかり何かにぶつけて、父の大切にしている赤い絵模様の水差の握手を折って了ったのでした。その時胸はドキドキと鳴り私はすぐには許しも乞えませんでした。でも

『もう済んで了ったことだ、これからは気をつけなさい』と父は気をとりなおして云ってくれました。此の時の父のやさしさは子供心にもふかく肝に応えたものでありました。

青空文庫情報

底本：「日本の名随筆18　夏」作品社
　　1984（昭和59）年4月25日第1刷発行
底本の親本：「鷹野つぎ著作集　第二巻」谷島屋
　　1979（昭和54）年4月
※「虫干し」は回想記「四季の子供」1941年に収録。
入力：砂場清隆
校正：菅野朋子
2000年7月28日公開
2005年12月28日修正
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

虫干し

鷹野つぎ

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/